

8 センター化粧幕板 標準施工法

| | |
|------|--------------|
| 8- 1 | 製品一覧 |
| 8- 2 | 施工を始める前のポイント |
| 8- 3 | 施工上の注意事項 |
| 8- 4 | 施工手順 |
| 8- 5 | 施工のポイント |

8 センター化粧幕板 標準施工法

センターサイディング
標準施工法

センターサイディング
基本納まり図

詳細図
本体・付属部材

付属部材加工図

センターサイディング
木造編

センターサイディング
鉄骨造 金属胸縁編

センターサイディング
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板
標準施工法

センタールーフ
標準施工法

センタールーフ
納まり詳細図

参考資料

8-1 製品一覧

| 名称 | センター化粧幕板 | ジョイントカバー | 出隅カバー |
|------|-------------------|--------------|---------------------|
| 形状 | | | |
| 品番 | AMT3Q0J5 | AMT4Q0J5 | AMT5Q0J5 |
| 製品寸法 | 18 × 191 × 3658mm | 195.5 × 40mm | 195.5 × 50mm |
| 梱包入数 | 2本/梱 | 20個/梱 | 20個/梱 |
| 名称 | エンドキャップ(左右別) | 取付金具 | ニチハシーリング (化粧幕板用) |
| 形状 | | | |
| 品番 | AMT□Q0J5 | AMT8Q00B | DSY1Q0NX |
| 製品寸法 | 195.5 × 20mm | 141 × 40mm | 320ml/本 |
| 梱包入数 | 20個/梱 | 50個/梱 | 10本/梱 |

- 上記品番の口部は、右=6、左=7を示します。
- コーススレッドは現場でφ4. 2mm×51mm以上(取付金具留め付け用)のものを調達してください。

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-2 施工を始める前のポイント

1) 「センター化粧幕板」を正しくお使い頂くために

- 本設計施工資料集は外壁材としてセンターサイディングをお使い頂くことを前提に、施工方法を説明しております。
- 外壁材および付属部材などの取扱方法や施工手順、注意事項は本設計施工資料集に従ってください。
- 取付金具は胴縁または躯体に固定します。そのためにセンターサイディング施工前の化粧幕板取り付け予定部へ幅200mm以上になるように横胴縁を配置します。横胴縁の固定は十分な長さ(胴縁の厚さ+20mm以上)のビスを用いて、500mm以下の間隔で固定します。**センターサイディング固定用に縦胴縁を使用する場合は化粧幕板取付部で縁を切り、横胴縁を通します。**
- 化粧幕板、出隅カバー、ジョイントカバーおよびエンドキャップには樹脂を使用しています。火災の原因となるような場所や物に近づけないでください。また、炎天下の車中などの温度環境下での保管・運搬の際、上に物を載せるなど荷重をかけると変形しやすくなるおそれがありますので、取り扱いにご注意ください。
- 出隅カバー、ジョイントカバーおよびエンドキャップの引っかけ爪は大変薄く成形されており、施工時の負荷により破損するおそれがあります。化粧幕板を引っかけた後にねじらないようにしてください。
- 化粧幕板は、外観を向上させるための飾りです。雨仕舞いの効果はありませんので、下地およびセンターサイディングの雨仕舞いを十分に行った後、施工してください。

※取り付け可能な平面部があるセンターサイディング(F型など)と張り分ける場合は、取り付け可能な平面部があるセンターサイディング側に化粧幕板を取り付けてください。

2) 確認事項

施工を始める前に、以下の点を確認してください。

- 指定通りの資材が現場に納品されていること。
- 設計施工資料集が最新版であること。
- 製品・付属部材・工具が揃っていること。
- 施工方法。(特に付属部材との取り合い部など。)
- センター化粧幕板の長さ。(規格寸法(3658mm)より長めになっています。)

8-3 施工上の注意事項

1) 付属部材、取付金具、出隅部、入隅部、ジョイント部の施工

- 付属部材については、受け材を除く全ての後付け付属部材(出隅カバーや目地カバーなど)が、化粧幕板に対して後付け(突き付け)施工となります。(先に取り付けてしまうと化粧幕板に干渉して化粧幕板が施工できなくなります。)
- 中間水切部には、中間水切を使用します。化粧幕板は中間水切にかぶせて施工できませんので必ず中間水切よりも上部に取り付けてください。
- 取付金具の固定前に必ず墨出しを行い、墨出し線の水平を水準器で確認してください。施工精度および仕上りの外観を大きく左右します。
- 取付金具を910mm以下の間隔で施工します。
- 取付金具の固定はセンターサイディングに先孔(φ3.2mm)をあけてから行い、ビスを胴縁に確実に固定します。
- センターサイディング付属部材(例えば見切縁の上)に取付金具を固定しないでください。変形や破損、脱落などの原因になります。
- 取付金具は適切な力で固定してください。センターサイディング、取付金具の変形や破損の原因になります。
- 化粧幕板施工後の横ズレとはずれ防止のため、取付金具キャッチ部に別売りのニチハシーリングを施工してください。
- 化粧幕板出隅・入隅部は化粧幕板端部を45°の角度で切断してください。
- 化粧幕板と出隅カバーまたはジョイントカバーは化粧幕板の片側端部に別売りのニチハシーリングを接着剤として施工し、取り付けてください。(エンドキャップもニチハシーリングで固定します。)
- 入隅はシーリング目地納めとなります。

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-3 施工上の注意事項

2) 化粧幕板の施工

- 化粧幕板の伸縮に対応するために、出隅部、入隅部およびジョイント部に8mmの目地を確保します。
(化粧幕板は1本(3658mm)あたり、温度変化10℃に対して約2mm伸縮します。また、昼夜の温度差が大きい場合には、1日の中で大きく長さが変化する場合があります。)
- 化粧幕板は取付金具に確実に固定します。固定が不十分な場合、脱落するおそれがあります。
- 化粧幕板とセンターサイディングの隙間にシーリングを施工しないでください。化粧幕板の伸縮によってシーリングが破断します。また、化粧幕板の下端面は絶対にシーリングを施工しないでください。雨水などが溜まり、漏水の原因になります。
- 化粧幕板が付属部材やその他の部材(例えば壁水切など)と干渉する場合は、干渉部を逃がすように化粧幕板をカッターなどの工具で切り欠きます。
- その他、不明な点は弊社営業所またはお客さま相談室までお問合せください。

8-4 施工手順

センターサイディング施工後、化粧幕板を次の順序で取り付けます。

水平方向の墨出し

- ↓ ・レベルを必ず確認します。外観に影響を与えます。

出隅部分の取付金具の墨出し

- ↓ ・割り付けの基準となります。

取付金具施工間隔の確認・墨出し

- ↓ ・取付間隔が910mm以下になるように割り付けます。
- ↓ ・化粧幕板の長さを確認し、取付金具を所定の位置に取り付けます。

取付金具の固定

- ↓ ・金具の水平・金具どうしのレベル合わせに注意します。外観に影響を与えます。

取付金具への捨てシーリングの施工

- ↓ ・取付金具に捨てシーリングを施工します。
- ※シーリング硬化前に幕板を施工します。

化粧幕板の施工

- ↓ ・出隅・入隅は45°の角度で切断します。
- ↓ ・幕板の伸縮に対応するため、出隅部、入隅部およびジョイント部に8mmの目地を確保します。
- ↓ ・レベルを確認し、キズの補修など問題ないことを確認します。

化粧幕板の出隅・入隅・ジョイント・エンド部へのシーリング施工

- ↓ ・出隅・ジョイント部は化粧幕板の片側端部のみ(接着剤として)シーリングを施工します。
- ↓ ・入隅はシーリング目地納めとなります。

化粧幕板の付属部材(出隅カバー・ジョイントカバー・エンドキャップ)の取り付け



センターサイディングの後付け付属部材の施工



完了

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-5 施工のポイント

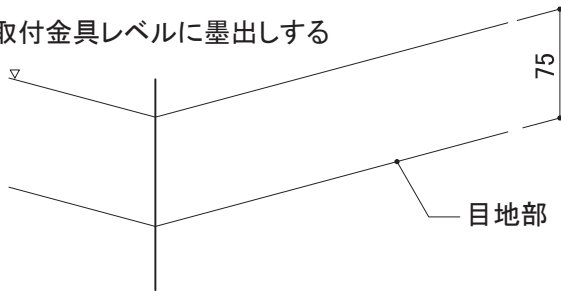
1) 墨出し(取付金具の位置決め)

外壁材の張り方向によって(化粧幕板の割り付けを含む)墨出し基準・寸法が異なります。墨出し線の水平は水準器で確認します。(図1、2)

<センターサイディングが横張りの場合>

化粧幕板の中心を基準とする場合、割り付けたい位置から上方に75mmの位置に墨出しをします。(図1-①)
また、化粧幕板の天面(上端)を基準とする場合には、基準位置から下方に21mmの位置に墨出しをします。(図1-②)

取付金具レベルに墨出しする



センターサイディング上下接合部に化粧幕板中心を合わせて施工する場合の墨出し例(図1-①参照)

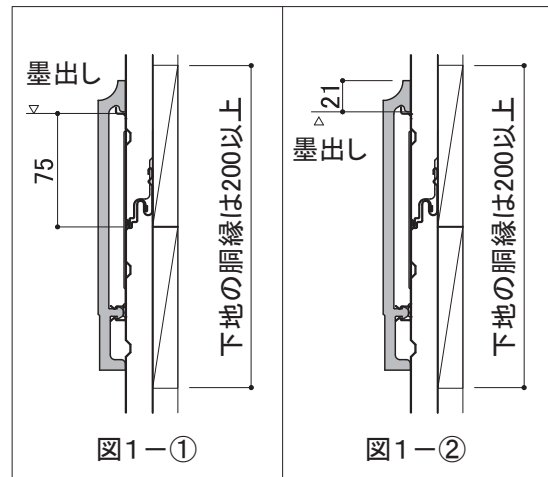


図1 センターサイディングが横張りの場合 取付金具の位置決め

<センターサイディングが縦張りの場合>

中間水切上部のセンターサイディング下端から170mmの位置に墨出しをします。

※この墨出しレベルに取付金具の天面を合わせて施工することにより、化粧幕板の下端を中間水切上部のセンターサイディング下端に合わせて割り付けできます。

取付金具レベルに墨出しする

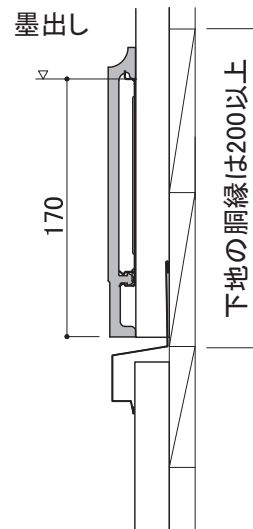
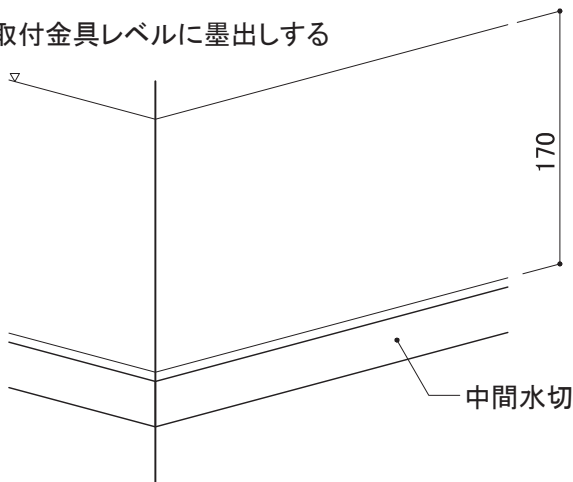


図2 センターサイディングが縦張りの場合 取付金具の位置決め

センターサイディング
標準施工法

センターサイディング
基本納まり図

本体・付属部材
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング
木造編

センターサイディング
鉄骨造金属胴縁編

センターサイディング
鉄骨造直張り編

センター化粧幕板
標準施工法

センタールーフ
標準施工法

センタールーフ
納まり詳細図

参考資料

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-5 施工のポイント

2) 取付金具の割り付けと固定(図3、4)

<取付金具の割り付け>

出隅の角部を基準として図3のように取付金具を割り付けます。

(出隅・入隅部は角から85mmの位置に、ジョイント部はジョイント中心から左右5mmずつあけて割り付けます。)

※取付金具レベルより21mm上方が化粧幕板天面レベルになります。

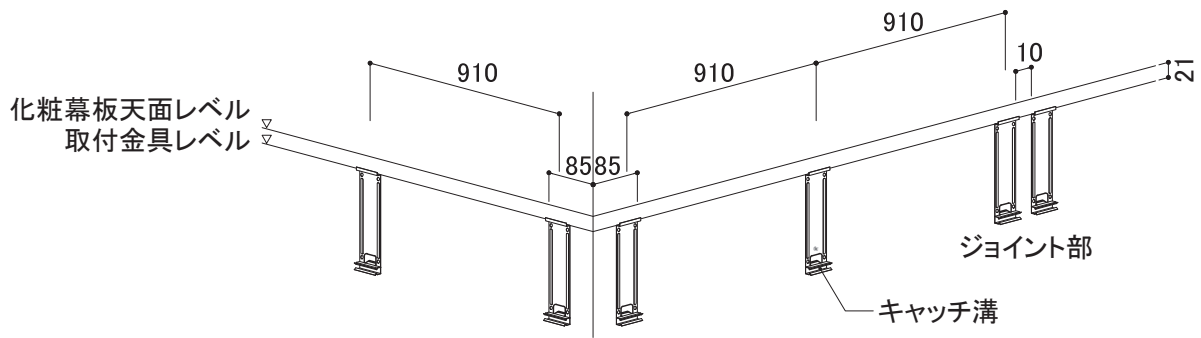


図3 取付金具の割り付け図

<取付金具の固定方法>

取付金具にあるビス打ち孔からセンターサイディングの留め付け胴縁へビス留めし、取付金具下部のキャッチ溝に捨てシーリングを施工します。(図4)

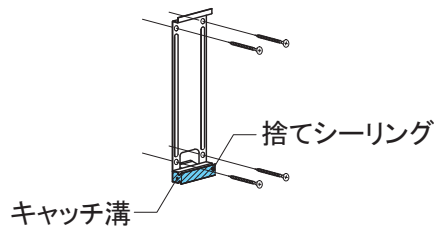


図4 ビス打ち穴とキャッチ溝への捨てシーリング



取付金具の水平精度が幕板の外観を大きく左右しますのでご注意ください。
ビスを打ち込み過ぎた場合、センターサイディングに変形・破損が生じますのでご注意ください。
NS型の場合、表面凸部へ取付金具を固定します。
シン・ネオスパンはNS型の納まりを参照ください。

3) 化粧幕板の固定と付属部材の取り付け

<化粧幕板の固定>

化粧幕板は取付金具に上部を引っかけてから取付金具のキャッチ溝に嵌め込みます。(図5)

※出隅・入隅部は化粧幕板の加工が必要です。

①取付金具の上部に化粧幕板を引っ掛けます。

②取付金具の下部にある受けに捨てシーリングを施工し、化粧幕板の固定部を嵌め込んで固定してください。

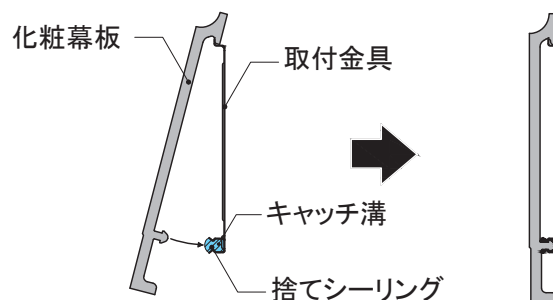


図5 化粧幕板の固定方法

8 センター化粧幕板 標準施工法

8-5 施工のポイント

<出隅部の施工>

出隅部は化粧幕板端部を45°の角度で切断し、8mmの隙間を設けて施工し、化粧幕板の片側の表面に捨てシーリングを施工して出隅カバーを取り付けます。(図6)

※出隅カバーの脱落防止と、外気温の変化による化粧幕板の伸縮に対応するため、化粧幕板の片側表面のみに捨てシーリングを施工します。(ジョイント部も同様)

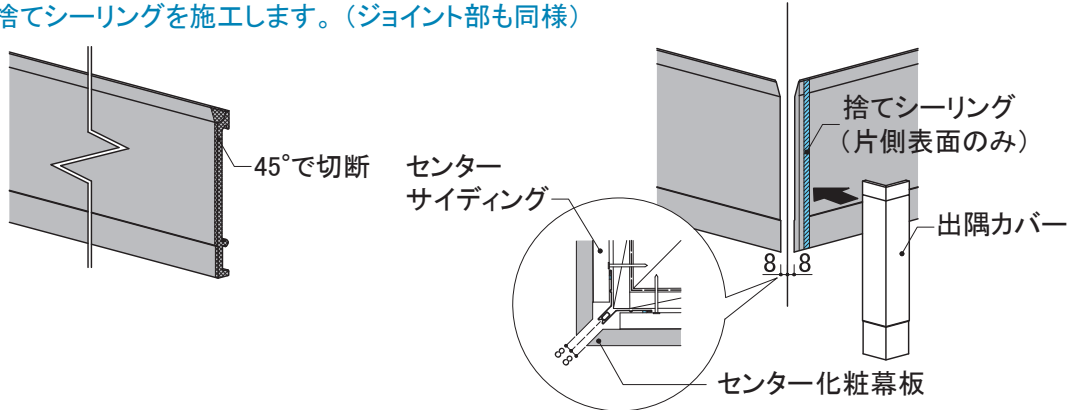


図6 出隅部の加工と出隅カバーの取り付け

<入隅部の施工>

入隅部は化粧幕板端部を45°の角度で切断し、8mmの隙間を設けて施工し、シーリングを充填します。(図7)

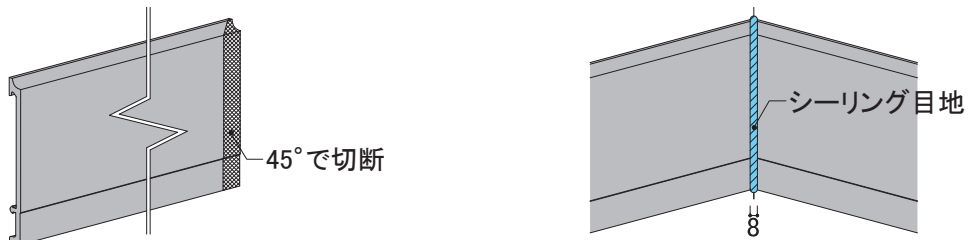


図7 入隅部のシーリング納め

<ジョイント部の施工>

ジョイント部は化粧幕板端部に8mmの隙間を設けて施工し、化粧幕板の片側の表面に捨てシーリングを施工してジョイントカバーを取り付けます。(図8)

※ジョイントカバーの脱落防止と、外気温の変化による化粧幕板の伸縮に対応するため、化粧幕板の片側表面のみに捨てシーリングを施工します。(出隅部も同様)

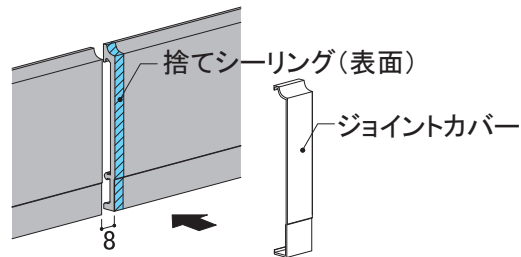


図8 ジョイントカバーの取り付け

<エンド部の施工>

エンド部は化粧幕板の端面にシーリングを接着剤として使用し、エンドキャップを取り付けます。(図9)

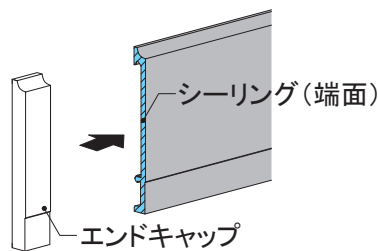


図9 エンドキャップの取り付け